

松江市長 松浦正敬 様

提 言 書

松 江 市 議 会

平成 31 年 3 月 26 日

国際文化観光都市松江の歴史伝統文化を未来へ継承することについての提言

1. はじめに

松江市議会では松江市議会基本条例の本旨に則り、政策提言及び政策条例の策定を目指すため、副議長及び各会派から選出された委員により構成された松江市議会政策研究会（以下、「政策研究会」という。）を設置しております。

平成 26 年には松江市議会初となる議員提案による政策条例「松江市自転車安全利用条例」を制定し、その後も市政に関する条例及び政策に関する調査・研究を続けてまいりました。

政策研究会において議論を重ねる中で、合併により市域が広がり、地域の行事をはじめとする松江の風土、歴史に生まれ受け継がれてきた伝統文化が失われることを危惧する声上がり、次世代へ伝えていくことの重要性を再確認しました。平成 33 年（2021 年）には松江国際文化観光都市建設法制定 70 周年を迎えることから、それまでに制定することを目指し政策条例の検討をしてまいりましたが、今般の平成 31 年第 1 回松江市議会定例会の一般質問において市長から、松江が持つ歴史、文化、芸術に関する条例等について検討する旨の答弁がなされました。

そこで、条例制定等を検討されるにあたり、国際文化観光都市松江の歴史伝統文化を未来へ継承することについて、次のとおり提言いたします。

2. 提言内容

(1) 歴史伝統文化を知る

伝統行事等の調査・情報提供を行い、市民が郷土を知り学ぶ機会を充実させる。

(2) 歴史伝統文化を伝える

自然・歴史・文化に関する遺産の保護・保存や継承、郷土の先人の顕彰を行う。

(3) 歴史伝統文化を支える

自立的な文化活動を支え、活発化させるため、個人・団体等に対する効果的な支援を行う。

(4) 歴史伝統文化を育てる

文化の振興の担い手、文化に親しむ人のすそ野を広げるため、活動を行う人、指導する人を育成する。